

ノアサポートセンターお役立ち情報 <Vol.36>



今回のお役立ち情報は・・・

オテズラ錠スターターパックの処方入力および在庫管理（セット品登録）の方法についてご案内いたします。

※V6・V7 をご使用のお客様が対象です。掲載しているシステムの画面イメージは V7 のものですが、V6 でも操作は同様です。

ノアメディカルシステム(株)製品をご利用のお客様向けの情報提供です。患者様への配布や、弊社ユーザー様以外の医療機関関係者のご使用は固くお断りさせていただきます。

オテズラ錠スターターパックの入力方法

1. 処方入力

処方例と処方入力についてご案内いたします。

※ <入力のポイント> は P2 に掲載しておりますので、あわせてご確認ください。

<処方例>

1 日目服用	オテズラ錠 10mg 1 日 1 回 朝食後	1 錠 1 日
2 日目服用	オテズラ錠 10mg 1 日 2 回 朝・夕食後	2 錠 1 日
3 日目服用	オテズラ錠 10mg 1 日 1 回 朝食後	1 錠 1 日
	オテズラ錠 20mg 1 日 1 回 夕食後	1 錠 1 日
4 日目服用	オテズラ錠 20mg 1 日 2 回 朝・夕食後	2 錠 1 日
5 日目服用	オテズラ錠 20mg 1 日 1 回 朝食後	1 錠 1 日
	オテズラ錠 30mg 1 日 1 回 夕食後	1 錠 1 日
6 日目以降服用	オテズラ錠 30mg 1 日 2 回 朝・夕食後	2 錠 9 日

<処方入力> ※用法・用量などは、実際の処方内容に応じてご入力ください。

コード	剤型/処方日	薬品名/用法名	数量/日数	単位
01 +00	令07.06.26	〇〇 太郎		
02 桁X01		R2 ★オテズラ錠 10mg	1 錠	1 日目服用分
03 101	内服	分1 朝食後	1 日	
04 桁X01		R2 ★オテズラ錠 10mg	2 錠	2 日目服用分
05 .601		減量・増量投与		
06 201	内服	分2 朝・夕食後	1 日	
07 桁X01		R2 ★オテズラ錠 10mg	1 錠	3 日目服用分
08 .1		不均等投与[-/1/-/-]		
09 桁X02		R2 ★オテズラ錠 20mg	1 錠	
10 .1		不均等投与[-/-/1/-]		4 日目服用分
11 .601		減量・増量投与		
12 201	内服	分2 朝・夕食後	1 日	
13 桁X02		R2 ★オテズラ錠 20mg	2 錠	5 日目服用分
14 .601		減量・増量投与		
15 201	内服	分2 朝・夕食後	1 日	
16 桁X02		R2 ★オテズラ錠 20mg	1 錠	6 日目以降服用分
17 .1		不均等投与[-/1/-/-]		
18 桁X03		R2 ★オテズラ錠 30mg	1 錠	
19 .1		不均等投与[-/-/1/-]		6 日目以降服用分
20 .601		減量・増量投与		
21 201	内服	分2 朝・夕食後	1 日	
22 桁X03		R2 ★オテズラ錠 30mg	2 錠	6 日目以降服用分
23 .601		減量・増量投与		
24 201	内服	分2 朝・夕食後	9 日	

<入力のポイント>

ポイント① 減量・増量入力

14日分の調剤管理料を算定するため、減量・増量入力を行います。

* **1日目**に服用する剤には減量・増量入力は**不要**です。**2日目以降**に服用する剤に減量・増量入力を行ってください。

* **2日目**の用法行にカーソルを合わせ、**スペース**キー → 「6:減量・増量」 → 「601:する」の順に選択します。

図1 減量・増量入力

04	行X01			R2★オテズラ錠10mg	
05	.601			減量・増量投与	
06	201		6	01	
07	行X01				
08	.1	No	加算項目	No	減量・増量
09	行X02	0	一包化	601	する
10	.1	1	不均等	602	しない
11	.601	2	計量混合		
12	201	3	自家製剤		
13	行X02	5	無菌製剤		
14	.601	6	減量・増量		
15	201	7	隔日交互		

3日目以降も、同様に減量・増量入力を行ってください。

※会計処理へ進む際に「[X,X]行目に同一薬剤が存在します。このまま更新しますか?」と表示された場合は、正しく入力されていない剤があります。2日目以降のすべての剤に「減量・増量投与」が入力されているかをご確認ください。

ポイント② 不均等入力

3日目・5日目の同日に複数規格の薬剤を服用する場合は、1つの用法行にまとめて入力したうえで、不均等入力を行います。

* **用法**（朝夕食後）を入力後、**該当する薬剤行**にカーソルを合わせ、**スペース**キー → 「1:不均等」を選択します。

各服用のタイミングの入力例は以下の通りです。

- 朝食後に1錠服用 → 朝:1、夕:0 ※設定した薬の下に「不均等投与[-/1/-/-]」が表示されます。
- 夕食後に1錠服用 → 朝:0、夕:1 ※設定した薬の下に「不均等投与[-/-/1/-]」が表示されます。

図2 不均等入力

07	行X01			1
08	.1	No	加算項目	
09	行X02	0	一包化	
10	.1	1	不均等	
11	.601	2	計量混合	
12	201	3	自家製剤	
13	行X02	5	無菌製剤	
14	.601	6	減量・増量	
15	201	7	隔日交互	

不均等入力				
起	朝	昼	夕	寝
	1		0	
前後				
間	1			0

ワンポイント



事前に「約束処方登録」に処方内容を登録しておく、処方入力の際に簡単に入力できるので便利です。

メニュー マスター登録 → 約束処方登録

登録した約束処方、処方入力画面で / (スラッシュ)キー押下後、Enter キーで呼び出せます。

<会計処理>

診療科	医師名	剤型	調製料	薬剤料	数量	小計	加算	合計	調剤管理料	
	〇〇 太郎	内服	24	33	1	57		0	57	28
	〇〇 太郎	内服	0	66	1	66		0	66	0
	〇〇 太郎	内服	0	99	1	99		0	99	0
	〇〇 太郎	内服	0	132	1	132		0	132	0
	〇〇 太郎	内服	0	165	1	165		0	165	0
	〇〇 太郎	内服	0	198	9	1,782		0	1,782	0

オテズラ錠について、薬剤調整料「24点」と調剤管理料「28点」(14日分)が算定されていることをご確認ください。

※記載の点数は令和6年度調剤報酬改定に基づく点数であり、今後の改定により変更となる場合があります。

2. 在庫管理（セット品登録）

「オテズラ錠スターターパック」で納品伝票が届いた場合、セット品登録を行うことで10mg・20mg・30mgの各規格に入荷数を振り分けることが可能です。

また、「納品データ取込」(オプション機能)をご使用の場合に、「オテズラ錠スターターパック」の伝票で「**包装単位(商品コード)未登録**」のエラーが発生することがあります。この場合も、セット品登録を行うことでデータの取り込みが可能です。

<登録方法>

- ①セット品登録を開きます。

メニュー 在庫管理 → マスター保守 → セット品登録

- ②下記を登録します。(必須項目のみご案内します。他項目は任意でご登録ください)

図3 セット品登録

コード	名前	セット名	商品コード	取引先コード	単価
オテズラ錠スターターパック	オテズラ錠スターターパック	オテズラ錠スターターパック	*****		0.000

行	薬剤	単位	数量	比率
オテズラ錠10mg	錠	4	5.8	
オテズラ錠20mg	錠	4	11.6	
オテズラ錠30mg	錠	19	82.6	

セット品コード	任意のセット品のコード(4桁)を入力します。
セット名	任意のセット名を入力します。
商品コード	オテズラ錠スターターパックの商品コード(GTINコード等)を入力します。
薬剤	<p>スターターパック内の薬剤と数量を登録してください。</p> <p>薬剤と数量の入力後、F7 比率計算 → F9 反映 を押下すると比率欄が自動でセットされます。</p> <p>※比率計算は、セット内の各明細に比率を設定することで、単価が比率に応じて内部的に按分されます。</p> <p>F7 比率計算では薬価を基に比率を算出します。表示された「セット品比率算出例」の内容に問題ない場合には、F9 反映を押下してください。</p> <p>薬局独自の比率を設定する場合は、画面を Esc 閉じる で終了し、比率を手動で入力してください。</p>

※登録したセット品登録は、入荷入力画面で **/** (スラッシュ)キー押下後、**Enter** キーで呼び出せます。

本資料は制度や仕様の変更などで予告なく変更・削除される場合がございます。

調剤報酬算定や調剤行為ルールの解釈に係る部分につきましては「明文化されていない」「地域ごとの解釈ルールの存在」等により内容の正確性を保証するものではありません。本資料のご利用により、直接または間接的に損害が発生したとしても、一切の責任は負いかねます。予めご了承のほどお願いいたします。



■ 本件についてのお問合先

ノアメディカルシステム株式会社 ノアサポートセンター TEL:092-283-5560

FAX 専用お問い合わせシートもご利用ください。(弊社ホームページ/サポートサイト TOP 画面下部よりダウンロードいただけます)